

量子ビーム産業利用シンポジウム

量子ビームが開く 新しい産業利用の展望

—ハリマとトーカイのコラボ新ステージへ—

我が国の世界最高レベルの量子ビーム施設として、大型放射光施設SPring-8に加え、大強度陽子加速器施設J-PARCが完成し、放射光と中性子の相補的な利用により、量子ビームの産業利用は新たな進展が期待されます。

本シンポジウムでは、最先端でご活躍の研究者に最新の成果をわかりやすく紹介頂き、今後の産業利用を展望いたします。

たくさんの皆様にご参加頂きますようご案内いたします。

開催日時

平成21年10月26日(月)

10:20~17:30(受付開始 9:50~)

開催場所

JSTホール

(東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ地下1階)

共催(予定)

(財)高輝度光科学研究センター (独)日本原子力研究開発機構 (独)科学技術振興機構 大阪大学 茨城県 兵庫県

後援(予定)

日本放射光学会 日本中性子科学会 日本放射線化学会 中性子産業利用推進協議会 SPring-8利用推進協議会 SPring-8利用者懇談会

会場案内



JSTホール(東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ地下1階)

参加

参加費無料(事前登録制)
(交流会は会費制:2,000円)

参加申し込みは下記URLにて

<http://www.osaka.jst-plaza.jp/topics/20091026/index.html>

*お申し込み後、参加証等の発送はございません。

当日、会場受付まで直接お越し下さい。

お問い合わせ

独立行政法人科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ大阪

TEL:0725-51-3350 FAX:0725-51-3360

- ・東京メトロ有楽町線「麹町駅」(6番口)より徒歩約5分
- ・都営新宿線、東京メトロ有楽町線、東京メトロ南北線「市ヶ谷駅」(2、3番口)より徒歩約10分
- ・JR「市ヶ谷駅」より徒歩約10分
- ・東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」(5番口)より徒歩約10分
- ・JR「四ツ谷駅」(麹町口)より徒歩約10分

PROGRAM

● 受付開始(9:50~)

● 開会あいさつ(10:20~10:30)

JSTイノベーションプラザ大阪 村井 眞二
文部科学省ご来賓(予定)

● セッション1: 量子ビーム産業利用(10:30~12:30)

- 放射光産業利用の現状と将来
-SPRING-8の動向と世界の動向- (財)高輝度光科学研究センター 大野 英雄
- 中性子産業利用の現状と将来
-J-PARCへの期待- (独)日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門 藤井 保彦
- 量子ビーム産業利用の現状と将来 大阪大学 産業科学研究所 田川 精一

● セッション2: 金属材料(13:30~14:30)

- 金属材料開発における放射光及び中性子の利用 (株)神戸製鋼所 技術開発本部 杉崎 康昭
- 鉄鋼/金属材料における各種反応の実環境&動的観察 新日本製鐵(株) 先端技術研究所 木村 正雄
- 量子ビームを応用した金属構造物の表面強化とその評価 (株)東芝 電力・社会システム技術開発センター 佐野 雄二

● セッション3: 高分子材料(14:30~15:10)

- 放射光・中性子からみた高分子の変形挙動
-高性能高分子材料設計のために- 住友化学(株) 石油化学品研究所 野末 佳伸
- 末端機能化したタイヤ用ゴム材料開発における放射光および中性子の利用 JSR(株) 四日市研究センター 富永 哲雄

● セッション4: バイオ(15:30~16:10)

- イオンビームを用いた新しい遺伝子資源の創成 (独)日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門 田中 淳
- 量子ビームで観測した医薬品候補分子とタンパク質の相互作用 (独)日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門 玉田 太郎

● セッション5: 電池材料(16:10~17:10)

- リチウムイオン電池革新に向けて中性子でできること 高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 神山 崇
- 放射光を用いたリチウムイオン電池の状態解析 (株)豊田中央研究所 野中 敬正
- 放射光を利用した燃料電池触媒表面反応の動的直接観測 日本電気(株) ナノエレクトロニクス研究所 今井 英人

● 総括(17:10~17:30)

兵庫県放射光ナノテク研究所 松井 純爾

● 交流会(参加費2,000円)(17:45~19:15)